

# 令和2年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

商工労働総務課

## 1 施設の概要等

施設名	広島県立ふくやま産業交流館		
所在地	福山市御幸町上岩成正戸476-5		
設置目的	産業及び地域の振興に資する		
施設・設備	大展示室(4室), 小展示室(2室), 研修室(1室), 会議室等(6室), 駐車場(876台)等		
指定管理者	4期目	H28.4.1~R3.3.31	株式会社オオケン
	3期目	H23.4.1~H28.3.31	株式会社オオケン
	2期目	H20.4.1~H23.3.31	福山商工会議所
	1期目	H17.4.1~H20.3.31	福山商工会議所

## 2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	面積稼働率	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	4期	R2	30.5%	10.6%	△12.7ポイント
R1		27.5%	23.3%	△3.0ポイント	△4.2ポイント (84.7%)
H30		29.5%	26.3%	△1.2ポイント	△3.2ポイント (89.2%)
H29		28.5%	27.5%	△2.1ポイント	△1.0ポイント (96.5%)
H28		30.5%	29.6%	+1.3ポイント	△0.9ポイント (97.0%)
	3期平均 H23~H27	35.0%	28.3%	△1.1ポイント	△6.7ポイント (80.9%)
	2期平均 H20~H22	39.0%	29.4%	△7.3ポイント	△9.6ポイント (75.4%)
	1期平均 H17~H19	—	36.7%	△3.8ポイント	—
	H16(導入前)	—	40.5%	—	—
増減理由	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う県からの要請に基づいた利用制限や年間を通じた催事キャンセルが多数発生したため。				

## 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	<b>【実施方法】</b>	<b>【対象・人数】</b>
	各種アンケートの実施	催事者(15件), 来館者(25件)
	ふくやま産業交流館 外部評価委員会	施設設置者, 利用者, 有識者で構成。(年2回)
	<b>【主な意見】</b>	<b>【その対応状況】</b>
	新型コロナウイルス感染症の影響で催事者及び利用者感染リスクがある。	消毒液の設置, 事務所内ビニールカーテン設置を設置する等して対策を実施した。

## 4 県の業務点検等の状況

	項目	実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	利用状況報告書
	日報(必要随時)	○	必要時に, 随時電話(及びメール)で報告
連絡会議	月1回, 計12回		<b>【指定管理者の意見】</b> 「県民利用が想定される箇所の安全点検チェックシート」に基づき, 点検結果を広島県に提出するとともに, 職員が巡回点検を随時行う事で, 利用者が安全で安心して利用できる環境を整えた。 <b>【県の対応】</b> 指定管理者からの報告等を受け, 現地調査を行い, 施設等の安全性を確認した。 <b>【特記事項】</b> 令和3年4月からの指定管理者交代に向け, 広島県に対して適切な引継ぎを実施した。
現地調査(随時)			

5 県委託料の状況

(単位：千円)

県委託料 (決算額)	年度		金額	対前年度増減	料金 収入 (決算額)	年度		金額	対前年度増減
	4期	R2	72,767	純増		4期	R2	41,030	△58,393
R1		—	—	R1	99,423		△10,075		
H30		—	—	H30	109,498		△6,577		
H29		—	—	H29	116,075		△14,791		
H28		—	—	H28	130,866		14,578		
3期平均 H23～H27		—	△5,416	3期平均 H23～H27	116,288		8,969		
2期平均 H20～H22		5,416	5,416	2期平均 H20～H22	107,319		△34,894		
1期平均 H17～H19		—	—	1期平均 H17～H19	142,213		1,478		
H16 (導入前)	—	—	H16 (導入前)	140,735	—				

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R2 決算額	R1 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	72,767	0	72,767	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う県からの利用制限による利用料金減収分等に対する委託料
		料金収入	41,030	99,423	△58,393	利用料金制(※1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、イベントの延期又は中止による大幅減
		その他収入	229	773	△544	自動販売機手数料収入
		計(A)	114,026	100,196	13,830	
	支出	人件費	28,300	21,899	6,401	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に伴う消毒作業や県の対処方針に基づき利用調整の実施による増
		光熱水費	12,505	19,482	△6,977	新型コロナウイルス感染症の影響により施設使用が減少した事による減
		設備等保守点検費	20,728	17,956	2,772	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に伴う消毒作業による増
		清掃・警備費等	26,031	23,813	2,218	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に伴う消毒作業による増
		施設維持修繕費	1,938	4,033	△2,095	
		事務局費	7,153	4,996	2,157	指定管理引継ぎに伴う指定管理者所有物品搬出等に係る事務費の増
その他		10,216	8,229	1,987		
計(B)	106,871	100,408	6,463			
収支①(A-B)		7,155	△212	7,367		
自主事業 (※2)	収入(C)	0	1,377	△1,377		
	支出(D)	0	5,067	△5,067		
	収支②(C-D)	0	△3,690	3,690	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、自主事業の中止による減	
合計収支(①+②)		7,155	△3,902	11,057	・R1：県への固定納付金 8,000 千円 ・R2：県委託料を収入としているため、県への固定納付金は免除	

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
<p>施設の効用発揮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の設置目的に沿った業務実績</li> <li>○業務の実施による, 県民サービスの向上</li> <li>○業務の実施による, 施設の利用促進</li> <li>○施設の維持管理</li> </ul>	<p>新型コロナウイルス感染症に関して, より安全で安心な状態で館を利用して頂くため, 「新型コロナウイルス感染症対策宣言」をホームページ及び館内エントランスに掲げた。</p> <p>広島県観光連盟のパンフレット等の配架を行い, 利用者に対して観光情報を提供する事で利便性の確保に努めた。</p> <p>催事者等からの声をアンケートで集約し, 利用者目線による施設改善に努めた。</p> <p>新たなイベントの誘致を実現することにより, 利用促進を図った。</p> <p>老朽化が進行している設備の状況を県に報告することで, 監視カメラ, 照明設備, 放水銃の更新が計画的に実施された。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症が拡大する中で, 安全安心して利用できるよう, 指定管理者のノウハウを生かして, 適切な管理運営を行った。</p> <p>利用者ニーズを踏まえ, 施設改善に努めることにより, 満足度の向上及び施設の利用促進が図れた。</p>
<p>管理の人的物的基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○組織体制の見直し</li> <li>○効率的な業務運営</li> <li>○収支の適正化</li> </ul>	<p>新型コロナウイルス感染症に対して, 館長及び総務課職員3名が, 「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(職場編)」を学び修了証を受領し, 修了証の保有をホームページに掲載し, 来館者に向けて安心を提供した。</p> <p>本社との会議や県との定期会議はリモート方式により実施することで, 感染防止の徹底と業務の効率化を図った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を第一優先とし, 修繕費の一部を消毒作業等の経費に振り分ける等, 収支の適正化に努めた。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底させるため, 管理運営の体制が十分に整えていた。</p>
<p>総括</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の対応に迫られた年であったが, 感染防止対策を徹底する事で施設利用者(催事者, 来館者), 館従事職員から感染者の発生は無く管理運営することができた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で, 例年利用促進として実施した自主事業「ビッグ・ローズフェスタ」等は中止となったが, 職員一同でおもてなしの精神を常に持ち, 感染防止対策の徹底を図り, 安全な施設の運営に努めた。</p> <p>外部評価委員会により, 外部有識者による運営改善に向けた有益な意見を取り入れ, 新型コロナウイルス感染症の対策を徹底するなど施設の更なるバージョンアップに繋がった。</p> <p>利用者アンケート調査では, 概ね満足, やや満足という声を頂く事ができた。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により, 面積稼働率は目標を達成できなかったものの, 利用者の満足度向上に向けて, 施設の管理運営改善が図れた。</p>

## 8 今後の方向性（課題と対応）

項 目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和3年度)	<p>利用者の安全確保と施設の長寿命化を図るため、施設・設備の日常点検を強化し、安全を最優先とした修繕業務を計画的に実施する。</p>	<p>指定管理者との連携により、安全を最優先とした修繕業務を着実に実施していく。</p>
中期的な対応	<p>施設設置後20年が経過し、施設・設備の経年劣化が進行している。広島県と連携を図り計画的な大規模修繕の実施を行う。</p>	<p>施設の長寿命化に向けて、大規模修繕を計画的に実施していく。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ利用減を回復すべく、県と指定管理者との連携により、新たな利用促進を取り組んでいく。</p>